

株式会社エム・エイチ・グループ 第21期 中間事業報告書 2009年7月1日 ▶ 2009年12月31日



株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。また、平素より格別のご愛顧とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

今般、「モッズ・ヘア」を中心とした美容室運営に事業ドメインを置くため、当社グループの連結子会社の売却や美容室支援事業の連結適用など、一体感のある機動的なグループ経営を進めております。

それに伴い、前期末と比べ総資産及び有利子負債などを含む負債は減少いたしました。一方では自己株式を取得しているものの、連結子会社売却益及び税効果会計の適用等により四半期純利益を計上し、純資産は増加しております。また、前事業年度まで4年連続して営業損失を計上しておりましたが、当第2四半期末におきまして、営業利益及び営業活動によるキャッシュ・フローでのプラスを計上し、グループ再編などによる一定の効果が顕著に現れております。

「モッズ・ヘア」におきましては、「高い技術と心のこもったサービスを通じて、すべてのお客様に最高の喜びとやすらぎを提供し続けること」をミッションとして掲げ、技術の革新など「現場」を重視し、人材の育成など全従業員の取組みなどにより「お客様満足」を図ってまいります。

創業以来、また、今後におきましても洗練されたブランドとして、収益力向上を目的とした投資並びに財務体質強化を図り、美容室運営事業だけでなく、美容業界全体を捉えたビジネスモデル及びビジネススキームを構築・整備し、最適なタイミングで国内はもとより、韓国、台湾他、海外への拡大並びに進出をしております。

株主様、お客様、お取引先様など、ステークホルダーに貢献し企業価値を高めることで、永続的な株主還元を目指してまいります。株主の皆様におかれましては、より一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



2010年3月吉日

代表取締役社長

佐藤 文彦

セグメント別事業説明

直営サロン運営事業

「モッズ・ヘア」の技術はもちろん、伝統、文化、優秀な人材の確保などの知識、経験及びお客様のニーズ並びにホスピタリティに応えるための新しいサービス、スタイルの開発・提案などのすべてを集約させた国内フランチャイズサロンのフラッグシップサロン運営事業としての役割を担っております。



BSサロン運営事業

「モッズ・ヘア」では、本部、加盟店という従来のフランチャイズ関係ではなく、共に一つのブランドをシェアするという意味でブランドシェアサロン、BSサロンと呼んでおります。「モッズ・ヘア」サロンのフランチャイズシステムは、ライセンス契約による純粋フランチャイズ方式と当社グループ会社である株式会社アトリエ・エム・エイチが設備投資をし、サロン運営のみを委託する業務委託方式によって構成されております。

mod's hair Salons in JAPAN

<ul style="list-style-type: none"> ■ Hokaido Asahikawa Sapporo Sapporo PASEO Shinsapporo Sapporo kotoni Sapporo sumikawa 	<ul style="list-style-type: none"> ■ Koshinetsu Niigata Kanazawa Kanazawa BIS Toyama Chuodori Toyama Sougawadori Fukui 	<ul style="list-style-type: none"> Shinjyuku South Ikebukuro Jiyugaoka Seijo Kichijoji Oizumigakuen Kunitachi Tachikawa Hachioji Tama Kinshicho Kitaguchi 	<ul style="list-style-type: none"> Aobadai Sagamiono Honatsugi North Shibusawa Hiyoshi Center minami Kamioka Kamakura Fujisawa Souka Kasukabe Ageo Kawagoe Kumagaya Tokorozawa 	<ul style="list-style-type: none"> Shiki Koshigaya Urawa Chiba Matsudo Tsudanuma Funabashi Gyotoku Motoyawata Ichikawa Takasaki Maebashi Ota Fujioka Utsunomiya 	<ul style="list-style-type: none"> ■ Tokai Shimizu Numazu Mishima Hamamatsu Nagoya motoyama Sanda Nagoya sakae Okazaki Ogaki 	<ul style="list-style-type: none"> Kamikiyamachi Fushimi momoyama Otsu Akashi Akashi BIS Nishinomiya Yashiro 	<ul style="list-style-type: none"> Takamatsu imazato Tokushima Matsuyama nibancho
<ul style="list-style-type: none"> ■ Tohoku Morioka Aizuwakamatsu Koriyama Iwaki Iwaki Ginzadori 	<ul style="list-style-type: none"> ■ Tokyo Privilege Minami-Aoyama La Place Shibuya Ginza Printemps Ginza Meguro 	<ul style="list-style-type: none"> ■ Kanto Yokohama Yokohama nishiguchi 			<ul style="list-style-type: none"> ■ Shikoku-Chugoku Fukuyama Matsue Izumo Takamatsu marukame Takamatsu Kokusaihotel 	<ul style="list-style-type: none"> ■ Kyusyu Fukuoka tenjin Fukuoka meinohama Kokura Kumamoto Kagoshima Sasebo FRIESTA Sasebo 	<ul style="list-style-type: none"> (2009年12月31日現在)

海外BSサロン運営事業

全世界の「モッズ・ヘア」のサロン数は300を超えており、当社グループの株式会社エム・エイチ・パシフィックが展開するアジア地域でのサロン数が全体の約3分の1を占めております。中国を含め他の地域につきましては、進出の環境が整い次第、随時進めていく予定であります。

当社グループ
所有ライセンス



mod's hair Salons in the WORLD About 300 salons

- France
- Switzerland
- Portugal
- Greece
- Taiwan
- Australia
- Germany
- Spain
- Italy
- Japan
- New Zealand
- Algeria
- Belgium
- Austria
- Tunisia
- Korea
- Russia





モッズ・ヘアバルティ運営事業

結婚式などに出席する際のパーティーヘアは、美容室が一般的でしたが、より低価格で手軽にスタイリングして欲しいという女性のニーズに応えるべく、メイクアップとヘアスタイリングに特化したサロンを出店いたしました。美容室でありながら、カットやパーマなどの施術は行わず、短時間、低料金のヘアメイクを行うという、今までにないコンセプトとなります。出店コストが低く、必要面積が10～15坪程度と省スペースであるため、集客力の見込める駅ビルや商業施設への出店が可能となります。

ヘアメイク事業

フランス・パリで発祥した、スタジオワーク専門ヘアメイクチームのプロフェッショナル精神を引き継いだヘアメイク事業「モッズ・ヘア」ヘアメイクチームは、ヘアメイクアーティストのエージェンシーとして「パリコレクション」をはじめ世界4大コレクション及び「東京コレクション」への参加や、CM、ファッション雑誌などを年間3,000ページ以上手掛けるなど、国内及び海外で高い評価を得ております。彼らの作品は「モッズ・ヘア」をブランディングするうえで、クリエイションの柱であり、サロンスタイルなどのアイデアソースとしても重要な役目を担っております。

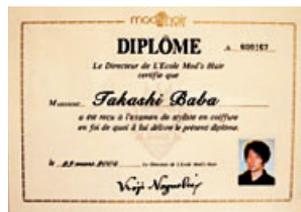


美容室支援事業

国内100店舗以上を擁する「モッズ・ヘア」のスケールメリットを活かしたビジネス・モデルとして、クレジットカード決済サービス、不動産情報サービス、美容器具の販売などを全国の理美容サロンに提供しております。

アカデミー

専任講師が従事する「モッズ・ヘア」アカデミーでは、全国の「モッズ・ヘア」スタイリストに対して「ディプロマ（技術認定書）」の修得を義務付けることや、年2回、世界各地の「モッズ・ヘア」代表者がフランス・パリ本部アカデミーに集まって開発するスタイル「NEW LINE（ニュー・ライン）」を修得させることで、技術レベル、ブランド価値の向上に努めております。更に今季から、日本のトレンドを意識したスタイル「Cruise Line（クルーズ・ライン）」を「モッズ・ヘア」ジャパンから発表し修得させることで、技術レベル、ブランド価値の強化を図っております。



イベント活動

国内はもちろん、海外のイベントなどを通じて「モッズ・ヘア」ブランドを発信しております。また、雑誌などの広告媒体を用いてブランディングしております。

業績及び財政状態の概況

売上高	916,118千円
営業利益	30,047千円
経常利益	21,379千円
四半期純利益	89,250千円
1株当たりの 四半期純利益	788円71銭
営業活動による キャッシュ・フロー	53,428千円
投資活動による キャッシュ・フロー	81,272千円
財務活動による キャッシュ・フロー	△165,950千円
現金及び現金同等物の 四半期末残高	245,502千円

資産・負債の状況 (千円)

流動資産	577,696
固定資産	704,492
資産合計	1,282,189
負債合計	731,326
流動負債	401,339
固定負債	329,987
純資産合計	550,862
負債・純資産合計	1,282,189

米国金融機関の信用不安に端を発した世界的連鎖不況により、未だ国内の雇用・所得環境の悪化が緩和されず、当社グループにも個人消費の減退が及んでおりますが、企業価値向上のため「継続企業の前提に関する注記」の解消、配当体制の整備、自己株式の取得などの施策を打ってまいりました。

1. 「継続企業の前提に関する注記」の解消

前第3四半期より注記されていた「継続企業の前提に関する注記」について、以下の内容を中心に取り組んだことで、当第2四半期において解消いたしました。

- ① ITアパレルブランド事業（株式会社ジョリーブティック）の全株式売却
- ② 100%完全子会社との合併による本社コストの大幅削減
- ③ 連結納税制度の導入による資金流出の軽減
- ④ 優秀な人材を確保するための制度改善

2. 配当体制の整備

株主価値の向上を目的として、繰越欠損金を欠損填補するため、平成21年11月3日、資本金を500,000千円まで減少させ、利益剰余金に振替えをいたしました。

※当該資本金の減少により、株主様が保有されている株式数及びその保有割合に変更が生じることはありません。

3. 自己株式の取得

機動的な資本政策のため、平成21年12月22日、ジャスダック証券取引所立会外取引市場において、自己株式として2,961株を40,950千円で取得いたしました。

個人事業者を含め、競合が数多く存在する美容室運営は、寡占化が進んでおらず、多様化する消費者のニーズ、お客様の期待するホスピタリティに応えるための知識・経験がより求められます。こうした中、優秀な人材を確保するための教育・雇用環境の改善・整備はもちろん、インターネットなどを活かしたサービス向上プログラムの構築、新技術・新商品の開発や既存商品のリニューアルなどを推し進め、ブランド価値の向上及びシェアの拡大を図ってまいります。

会社概要 (2009年12月31日現在)

会社名	株式会社 エム・エイチ・グループ
英訳名	M・H・GROUP LTD.
設立	1990年4月
資本金	500,000(千円)
本社	〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷一丁目 11番1号MHビル
従業員数	156名(グループ全体)
事業内容	持株会社経営
役員	取締役会長 青山 洋一 代表取締役社長 佐藤 文彦 取締役 小西 貴 取締役 小林 繁之 常勤監査役 家島 広行 監査役 吉田 修平 監査役 生田目 崇 (2009年9月30日現在)
取引銀行	山陰合同銀行 りそな銀行 三菱東京UFJ銀行 三井住友銀行 みずほ銀行 三菱UFJ信託銀行
グループ会社	株式会社アトリエ・エム・エイチ 株式会社エム・エイチ・パシフィック 株式会社ライトスタッフ



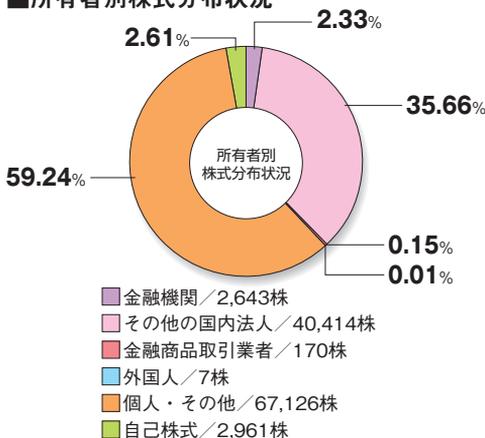
株式の状況 (2009年12月31日現在)

発行可能株式総数…………… 400,000 株
発行済株式総数…………… 113,321 株
株主数…………… 10,120 名
大株主 (上位10名)

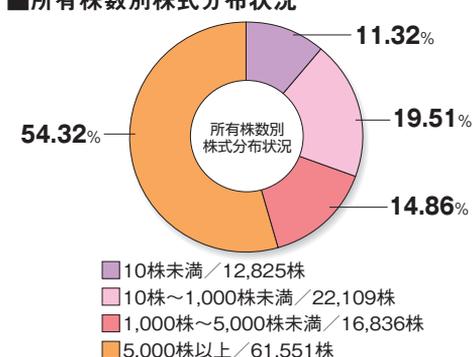
株主名	所有株式数 (株)	出資比率 (%)
有限会社山洋	36,290	32.88
青山 洋一	25,261	22.88
佐藤 文彦	2,790	2.52
株式会社山陰合同銀行	2,500	2.26
青山 和男	2,081	1.88
有限会社ティーオーシステム	1,606	1.45
金子 寛児	1,168	1.05
古川 令治	1,162	1.05
MMS有限会社	1,072	0.97
エム・エイチ・グループ役員持株会	760	0.68

(注) 上記の他、自己株式が2,961株あります。

所有者別株式分布状況



所有株数別株式分布状況



株主メモ

事業年度	毎年7月1日～翌年6月30日
期末配当金等受領 株主確定日	6月30日
中間配当金等受領 株主確定日	12月31日
定時株主総会議決権 行使株主確定日	6月30日
定時株主総会	9月下旬
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の 口座管理機関	〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
上場証券取引所	ジャスダック証券取引所
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL http://www.mhgroup.co.jp/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由 が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)
(ご注意)	
<p>1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。</p> <p>2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取り扱いいたします。</p> <p>3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。</p>	

株主の皆様の声をお聞かせください

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。
お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。



<http://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 9439

いいかぶ

検索

Yahoo!, MSN, exciteのサイト内にある検索窓に、いいかぶと4文字入れて検索してください。



空メールにより URL 自動返信 kabu@wjf.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入) アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で贈賞(図書カード500円)を当選させていただきます



※本アンケートは、株式会社エーツメディアの提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社エーツメディアについての詳細 <http://www.a2media.co.jp>)
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ「e-株主リサーチ事務局」TEL:03-5777-3900(平日10:00～17:30) MAIL:info@e-kabunushi.com